

## 【機器構成内容】

品名	メーカー	数量
血液浄化装置	旭化成メディカル	1式
(構成内容)		
血液浄化装置ACH-Σ plus i (TypeM)		1

## 【性能・機能に関する要件】

1	CRRT（持続緩徐式血液濾過法）・HA（血液吸着）・PE（単純血漿交換療法）・PA（血漿吸着法）・DEPP（二重濾過血漿交換法）・LCAP（白血球除去療法）・CART（腹水濾過濃縮再静注法）の治療モードが安全かつ簡便に準備ができる機能を有していること。
2	装置を使用する前にポンプの回転、バルブの開閉、重量計のオフセットなどを自己診断、始業点検を自動で行う始業前点検機能を有していること。
3	回路装着と準備操作の順番は誰もが標準的に行えるよう、ビジュアルガイダンス機能でディスプレイに分かりやすく表示できる機能を有していること。
4	CRRT治療モードはCHDF（持続緩徐式血液ろ過透析）、CHD（持続緩徐式血液透析）、HF（持続緩徐式血液濾過）、SCUF（持続緩徐式限外濾過）の4つのモードを簡便に行うことのできる、かつ簡便に行うための自動プライミング機能を有していること。
5	アフレスシス治療モードは単純血漿交換（PE）、二重濾過血漿交換（DEPP）、血漿吸着（PA）、血液直接還流吸着（HA）、血球成分除去（LCAP）の5つのモードを備えており、簡便に行うことのできる、かつ簡便に行うための自動プライミング機能を有していること。
6	腹水濾過再静注（CART）の治療モードは自動でリークテストを行う機能を有していること。
7	回路装着は間違いの極力少ない安全かつ簡便である必要性から、血液系、液系それぞれパネル式の一体型構造を有すること。
8	CRRTは長時間にわたり治療を行うことから、回路・フィルターの血液が凝固するまでの時間を延長させる必要がある。動脈圧センサーは空気と直接接触しないエアフリー圧力チャンバー構造を有していること。
9	血液ポンプの流量制御範囲は小児患者にも対応可能な1～250mL/minであること。
10	濾過ポンプ、透析液ポンプ、補液ポンプの流量制御範囲は0.01～6.00L/hであること。
11	シリンジポンプは20、30、50mLのシリンジに対応していること。
12	シリンジポンプはサイズ検知や押し子セット検知などの安全機能を有していること。
13	各治療モードにおいて、安全に使用するための自動流量制御機能を搭載していること。

14	高流量CRRTや小児CRRTを安全に実施するために、ろ過と透析液、補液を一括して計量する機能を有すること。
15	返血側に2つの気泡検知器を有し、2重で監視できる機能を有していること。
16	血漿交換療法の際の血漿側、CRRT療法の際の濾過側には溶血、リークを早期に検知するための漏血検知器を有していること。
17	停電時、血液ポンプを約15分運転可能なバッテリーを標準装備していること。
18	データをUSBメモリで取り出すことにより、パソコンでグラフ化など編集することが可能なシステムを有していること。
19	院内の電子カルテシステムなどにLANを介して流量、圧力などのデータを外部に送信することが可能なシステムと外部端子を有していること。
20	加温器として透析液側と補液側と2つの加温器が標準装備としてあること。
21	バーコードリーダーを内蔵し、準備工程において血液浄化器を照合する機能（確認支援機能）を有していること。
22	入札時点で薬事法に定められている製造承認もしくは輸入承認を得ている装置であること。